



“生きる力を未来につなぐふるさとをつくります、  
竹鶏ファームは、「地域に生かされている」ことに感謝し、  
日本で1番「ありがとう」と言われる養鶏場を目指しています。

2010年のテーマは  
“育てる”

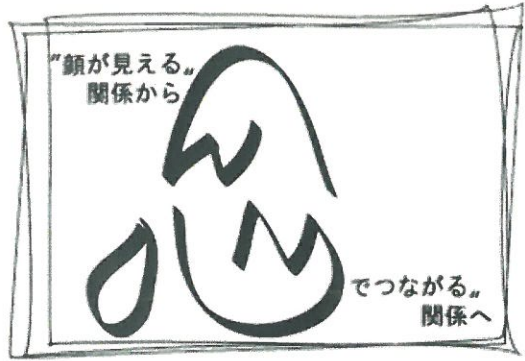


月刊

# 竹鶏かわら版

## New 【“心”プロジェクト】

“顔が見える” 関係から  
“心でつながる” 関係へ”



※ロゴは(株)丸実屋の村上さんに考案していただきました！蔵王町でこんにやくを製造している会社です。

竹鶏ファームが志村養鶏場だった時代からこれまで、お客様と築いてきた関係や、何を大切にたまご作りをやってきたかをきちんと言葉としてわかりやすい形で示したいと思いました。そこで今回“心プロジェクト”として新たな取組みを始めました。今、スーパーなどでは“顔が見える〇〇”と、うたった商品がたくさんあります。しかし、顔が見えること＝本当の安心に繋がるのかな？と正直疑問が湧いてきました。うちはタマゴが本当に安心だということはどうやって伝えればいいのか？と考えた時、昔から大切にされてきた（ご先祖さまの墓石にも「心」と刻まれています）「心」という文字を使って表現したいと考えました。そして、たとえ顔が見えなくても、心で繋がりがあえるような関係が作りたかったです。この竹鶏かわら版や竹鶏メールマガジン、直売所などを通じて、少しでも竹鶏ファームの心を知っていただき、本当に安心できる“心でつながる関係”を目指していこうと思います。

No.62  
発行日 2010年7月号  
発行所 (有)竹鶏ファーム  
〒989-0731  
宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2  
TEL.0224-25-2814  
<http://www.taketori-monogatari.com/>  
生涯無休 365日営業  
編集者:こせがれ志村兄弟 志村竜生(弟)

## 【竹鶏メールマガジンはじめます！】

7月より月1回(予定)竹鶏メールマガジンを配信します！  
読書希望の方は、ホームページでご登録出来るようになりましたので、そちらから登録下さい。または  
[taketori@vesta.ocn.ne.jp](mailto:taketori@vesta.ocn.ne.jp)へ本文に「配信希望」と入力してお送り下さい。確認のメールをお送りします！

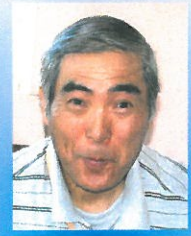
### 斎藤さんの絵手紙



## New 【7月のイベントです！】

- 【宮城】  
7/8(金) 「食材王国みやぎ」地産地消市場  
7/9(土) in仙台 マーブルロードおおまち「ムラカミビル」  
7/10(日) ※竹鶏ファームの鶏卵やお味噌・お米の販売をします。  
7/17~18 蔵王森の回廊まつり inございんホール(蔵王町役場前)
- 【東京】  
7/3(土) 六本木マルシェジャポン 9:00~12:00  
7/17(土) " "  
7/30(土) " "  
7/24(土) 玉川高島屋グリーンマーケット 12:00~18:00  
7/25(日) " "

## 【竹鶏人の紹介】



名前:大宮 芳直  
ニックネーム:大宮さん  
血液型: B型  
趣味: 釣り・山菜取り  
大切なもの: 家族  
好きな言葉: 「七転八起」  
社長より一言:  
(何でも器用にこなせる大宮さん。今後も期待してます！)

みんなが主役。

Q、二黄卵はなぜ「ふたご」ってわかるの？  
A、鶏の歳と大きさで区別します。  
基本的に鶏の卵は、歳をとるにつれておおきくなります。ですので、ヒヨコから大きくなった若い鶏が生む卵はとても小さいです。ですが、中に大きな卵が混じっています。それがふたごなのです。なぜか？若い鶏はまだ産卵の機能が不安定なので、2つ同時に排卵される場合があります。  
※ふたごは、100%の確率ではありません。  
ふたごを生む若い鶏は、成長すると共に産卵の機能が安定してきますので、どうしても、ふたごか判断しづらい時期があります。割ってふたごちゃんでは無かったお客様、大変がっかりさせてしまい申し訳ございませんでした。

## MEMO

裏面は「白石市のおみやげ処マップ」です↓